

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
北区まちづくり自主活動補助事業		北区役所			
事業目的	事業内容	活動指標	—	—	H30
北区区民評議会での諮問事項である多世代交流と協生のまちづくりの推進及び、北区における地域の活性化や魅力あるまちづくりを目的とする。	自主的かつ公益的な事業を行う市民活動団体等に対し、一団体一事業で30万円を上限に補助金を交付する。 申請のあった団体に対して、区民評議会による意見聴取、区による審査会を経て補助金の交付決定を行う。	応募団体数	—	—	5
		/	/	/	/
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	北区内で地域の活性化や魅力あるまちづくりに寄与する活動を行う団体に対して、区が支援することは妥当である。	○	区の補助金を活用して市民活動団体等が北区のまちづくりのため地域を巻き込んで活動を行っている。	○	様々な活動を実施している市民活動団体に補助を行うことで、各団体独自の視点によるまちづくり活動が展開されている。
○	市民活動団体の様々なまちづくり活動が実施されることにより、住民主導による地域の活性化を図ることができる。	◎	市民活動団体の様々なまちづくり活動が実施されることにより、住民主導による地域の活性化を図ることができる。		
◎	⑤自立発展性	総合評価			
申請団体が本制度の活用をきっかけに、より活動の幅を広げ、自立発展し、北区のまちづくりの発展に繋がっていくと考える。	○	5団体に対して補助金を交付したところ、子育て、地域福祉、歴史文化など様々なテーマのまちづくり事業が実施され、住民主導によるまちづくりの活性化に一定の効果があったと考える。 一方、自己負担なく補助金のみで事業を実施する団体がほとんどであり、今後の自主的かつ継続的な活動に課題を残した。また、より地域に根差した活動としていくためにも、自治会等の地縁組織との連携に関しても考慮していく必要がある。			
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	今年度より制度開始となった本事業であるが、今年度は5団体に対し補助金を交付したところ、様々なテーマの事業が実施され、住民主導によるまちづくり活動の活性化には一定の効果があったと考える。 しかしながら、市民活動団体の自主的な活動へと発展させていく上で、資金の自己負担や地域との連携に課題を残している。次年度の事業実施においては、これらの課題を考慮して事業内容を見直す必要がある。				